

秩父宮賜杯第52回全日本大学駅伝対校選手権大会九州地区選考会 要項(案)

1. 主 催 九州学生陸上競技連盟
2. 運営協力 一般財団法人 福岡陸上競技協会・久留米市陸上競技協会
3. 後 援 朝日新聞社・九州朝日放送・
福岡県教育委員会・久留米市教育委員会・
公益財団法人 福岡県スポーツ協会・久留米市体育協会
4. 期 日 2020年9月20日（日）スタート15時30分（変更の可能性あり）
5. 場 所 久留米総合スポーツセンター陸上競技場
6. 協 賛 (未定)
7. 競技種目 男子5000m
※今年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響による競技者の安全面及び選考会運営上の理由から実施種目を5000mとする。
8. 新型コロナウイルス感染症への対応について
 - 1) 本年度は、新型コロナウイルス感染予防対策に則り、競技会を運営していくことを了承の上、大会に参加すること。
 - 2) 大会当日の学校受付時に、各大学は大会主催者が用意した「競技会参加のための健康チェックシート【提出用】」を、テクニカルインフォメーションセンターに提出すること。提出がない場合は、競技会への参加を認めない。
 - 3) 各大学は、「競技会参加のための健康チェックシート大会前【保管用】」を作成、収集、保管し、本連盟が提出を求めた場合には、遅滞なく提出できるようにすること。
9. 参加資格 2020年度九州学生陸上競技連盟登録者に限る。ただし、事前連絡をしていた通り第9回登録（7月25日）までに登録を完了したものに限る。
下記①または②のいずれか一方を満たしている大学に限る。また、③を満たしている競技者は、オープン参加での出場を認める。
 - ① 第37回九州学生駅伝対校選手権大会で1～6位までの大学
 - ② 参加者8名の5000mまたは5kmのベストタイムの平均が15'30"以内である大学
 - ③ 16'30"以内の公認記録を有する競技者※但し、②と③については、下記の要件に注意すること。
記録有効期間は2019年1月1日～2020年3月31日および2020年7月1日～申込締切前日とする。ただし、現在の社会情勢下で公平性を担保するために、2020年3月以降に各大学の主催で行われた競技会の中で、

参加対象者を同学内の学生のみとした競技会の記録は資格記録として認めない。

10. 申込場所

【九州学生陸上競技連盟】

〒810-0062

福岡市中央区荒戸3-3-66 オリエンタル大濠308号

TEL:092-715-0997

FAX:092-715-6440

E-mail:kyu-athi@blue.ocn.ne.jp

11. 申込締切

2020年8月18日（火）15:00事務所必着

※ 申込締切を厳守すること。申込締切後の申込及び選手変更は一切受け付けない。

12. 申込方法

本連盟HPよりダウンロードした申込書類（5種類）に所定事項を記入し、以下の要領で申し込むこと。詳細は、別紙「エントリー関連資料について」を参照のこと。

【a】〔参加申込書〕

申込書類に必要事項を記入の上、必要書類を上記申込場所に、必要書類のデータを上記メールアドレスにそれぞれ送ること。

[必要書類]

・基本登録情報

・チームエントリー（様式Ⅰ）

（※チームエントリーは選手20名までエントリーできる。）

・記録一覧用紙（様式Ⅱ）

・参加料明細書（様式Ⅲ）

・記録証明書（参加予定の選手全員の記録の証明となるもの。例：インターネットに載っている記録をダウンロードしたもの。新聞紙等の記事でも可、但し日付がわかるもの。）

※記録証明書がそろわない場合、参加資格があたえられない可能性があるので、注意すること。

※参加資格③で出場する可能性のある場合は以下のことに注意すること。

エントリーシート(様式Ⅰ)でチームエントリーをしている者のうち、様式Ⅰの右側にオープン出場参加の意思を○にしている競技者はオープン参加を認める。チームエントリー締切後にオープン出場参加の意思を変更することは如何なる理由があっても受け付けない。

ただし、様式Ⅰでオープン出場参加の意思を示していたが、正選手となる場合は、メンバーエントリーでOPNと記入しなければ正選手としてのエントリーを認める。

※対校戦として出場しない大学に所属しており、個人として5000mOPに参加する予定の競技者も参加資格①、②と同様に様式Ⅰにオープン出場参加の意思を○にして8月18日（火）15:00までに5種類の書類を提出しなければならない。

【b】〔直前提出書類〕

- ・メンバーエントリー（様式Ⅳ）

（様式Ⅳ）は、9月13日（日）15:00までに本連盟に郵送または FAX で送付し、Excelデータを上記の本連盟メールアドレスに送信すること。その際、チームエントリーに記載した者の中から、8～10名を正選手として記入すること。その後の変更は認めない。

メンバーエントリーは以下の順に記入すること。

- ・正選手のタイムが速い選手から順番に記入する。
- ・正選手の下にオープン出場の選手を任意の順番で記入する。

※対校戦として出場しない大学に所属している場合は一番上からオープン選手を任意の順番で記載する。

※オープン出場の選手は様式Ⅳ右側の該当箇所にOPNと記入する。

【c】〔当日提出書類〕

- ・健康に関する申立書（様式Ⅴ）

当日の学校受付でメンバー分をそろえて提出すること。（オープン出場する競技者の申立書も含む）

学校受付は○時○分より○○○にて行う。

13. 参加料

1チーム 25,000円

※対校戦ではなくオープン参加する競技者1人当たり 1,500円

振込金の受領書は、受領書貼付欄に貼り付けて同封すること。

※参加料は、理由の如何にかかわらず、返金しない。

西日本シティ銀行	港町支店
普通銀行	3058189
九州学生陸上競技連盟	会計 乙藤 祐樹

14. 開会式

開会式は、行わないこととする。

15. 閉会式

閉会式は、行わないこととする。

16. 競技方法

全日本大学駅伝対校選手権大会の選考会は、以下の方法で代表校を選出する。

9月13日(日)までに提出したメンバーエントリー（様式Ⅳ）に記載された選手の完走者が8名に満たない場合は失格とする。選出された推薦校があらかじめ不出場の意思表示をした場合は、次の順位の大学を

- 繰り上げることとする。
17. 表彰 上位3校には賞状を授与する。※なお、表彰式は行わないこととする。
そのため、賞状は、後日、各大学に郵送する。
18. 宿泊 本大会の宿泊について本連盟は斡旋しない。従って、宿泊関係における責任は一切負わないので、各大学で宿泊場所を用意すること。
19. 駐車場 久留米総合スポーツセンター内の駐車場を使用すること。ただし、バスなどの大型車については敷地内で乗り降りのみを行い、駐車場は、各自で確保すること。(予定)
20. 注意事項 ①申込締切を厳守すること。上記申込締切を過ぎた場合の申し込みは、理由の如何にかかわらず一切受け付けない。
②メンバーエントリー提出後の選手変更は一切認めない。
③円滑な競技運営のため各大学は同一ユニフォームを着用すること。
④競技中の発病、負傷に対して、応急手当を行うが、主催者は責任を負わない。
※ただし、2020年(公社)日本学生陸上競技連合普通会員は原則としてスポーツ安全保険に加入しているため、この保険が適用される場合がある。
※なお、新型コロナウイルス感染症はスポーツ安全保険の適用対象外である。
⑤給水は気象条件により行う場合がある。(バックストレート4レーンより外側)
⑥健康保険証(コピー可)を持参すること。
⑦ゴールする選手に関してゴール手前約50m地点にコーンを設置するので、選手はその外側を走りゴールすること。
⑧助力に関しては、競技規則144条に則る。
⑨ユニフォームの学校名・マークについては、日本陸連「競技会における広告および展示物に関する過程」に則る。
⑩留学生の選手の出場については各校1名までとする。
⑪お問い合わせについては、必ず本連盟に問い合わせること。競技場には問い合わせないこと。
⑫本大会において、秩父宮賜杯第52回全日本大学駅伝対校選手権大会の出場権を獲得した優勝校を除く、成績上位者1名を全日本大学選抜チームの九州地区代表とする。
21. その他 大会開催にあたっての新型コロナウイルス感染拡大防止に関わる注意事項等については、別記の「秩父宮賜杯第52回全日本大学駅伝対校選手権大会九州地区選考会新型コロナウイルス感染症への留意点」で必ず確認すること。

22. お問い合わせ

【九州学生陸上競技連盟】

〒810-0062

福岡市中央区荒戸 3-3-66 オリエンタル大濠 308 号室

TEL 092-715-0997

FAX 092-715-6440

E-mail kyu-athi@blue.ocn.ne.jp

(別記)

秩父宮賜杯第 52 回全日本大学駅伝対校選手権大会九州地区選考会
新型コロナウイルス感染症への留意点

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日本陸上競技連盟の競技会再開におけるガイドランスおよび久留米総合スポーツセンター陸上競技場施設利用ガイドラインに沿って、安全に配慮し開催します。概要については以下の通りです。

【基本注意事項】

1. 無観客開催

本大会は、無観客で実施する。原則として、競技者・審判・補助員等の大会関係者以外の競技場内への立ち入りは認めない。

2. 「3密」の回避

密閉（換気が悪い）、密集（多くの人が密集）、密接（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声）を回避することに心掛けること。

3. 感染症対策

手洗い（石けん）、手指消毒（アルコール消毒液）を徹底すること。また、競技中、運動中以外は必ずマスクを着用し、咳をする際は咳エチケットにより飛沫を防止すること。なお、熱中症の危険性がある場合は、周囲へ配慮をしながらマスクを外し、水分補給や休憩をとるなど無理をしないこと。

4. 参加者（競技者・審判員・チーム関係者）へのお願い

- ・「3密」を避けた行動をとる。
- ・日頃から検温、体調管理を行う。
- ・競技会終了後、2週間以内に発熱などの症状があった場合、保健所、主催者へ報告する。
なお、「競技会参加のための健康チェックシート大会後【保管用】」に各自記入し、保管しておくこと。
- ・チームによる応援は行わない。また、集団での場所取りや集合等も極力控える。
- ・可能な範囲で、競技時間に合わせ競技者を参加させ、競技終了次第帰らせる。
- ・各チームもしくは各自で、手洗い励行の徹底、消毒液の準備をお願いする。
- ・新型コロナウイルス接触確認アプリ等の積極的な活用を推奨する。

【大会参加について】

1. 次の場合は、大会への参加を許可しない。

- 1) 腋下体温が 37.5 度を超える者
- 2) 「競技会参加のための健康チェックシート【提出用】」が未提出の大学
- 3) 発熱がなくても風邪症状や体調不良がある者

- 4) 過去 2 週間以内に、風邪・感冒症状（発熱・咳・鼻水など）で受診や服薬をした者
 - 5) 同居家族や知人・友人に感染が疑われる人がいる者
2. 競技会場内に感染をしているかどうか不確かな競技者がいた場合は、その場で検温を実施し、状況により参加を許可しない（不確かな競技者の事例：一見して体調が悪そうに見える、咳、鼻水の症状（風邪の症状）が見られるなど。）。
3. 次の場合は、自主的に参加を見合わせる事。
- 1) 体調がすぐれない場合（例：咳、咽頭痛などの症状がある場合）
 - 2) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 3) 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

【その他の注意事項】

1. 新型コロナウイルスの感染防止対策には万全を期すが、万が一、感染してしまったとしても、主催者は責任を負うことはできない。
2. 芝スタンドとバックスタンド、コンコースは、待機場所として使用を認めるが、他の競技者との距離を十分確保すること。メインスタンドは、審判・補助員の待機場所として開放する。
3. 競技中における指導者からの競技者への声掛け等は、指定されたコーチングエリアから行うこと。また、大声での指示は禁止する。
4. その他、競技注意事項を開催日の 2 週間前には本連盟ホームページに掲載するので、必ず確認の上、競技会に参加すること。
5. 状況により、競技会を中止する場合がある。その場合は、本連盟ホームページに掲載する。